EMOBILE

S51SE

かんたんガイド

はじめに

このたびは、S51SE（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この「かんたんガイド」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。

■ 本機の取扱説明書

本ガイドで紹介していない機能や操作方法につきましては、取扱説明書をお読みください。
取扱説明書（PDFファイル）は、イー・モバイルのホームページからご覧いただけます。
http://emobile.jp/

■ 安全上のご注意

本機をご使用になる前に「ご利用いただくにあたって」をお読みのうえ、正しくお使いください。
本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

お買い上げ品の確認

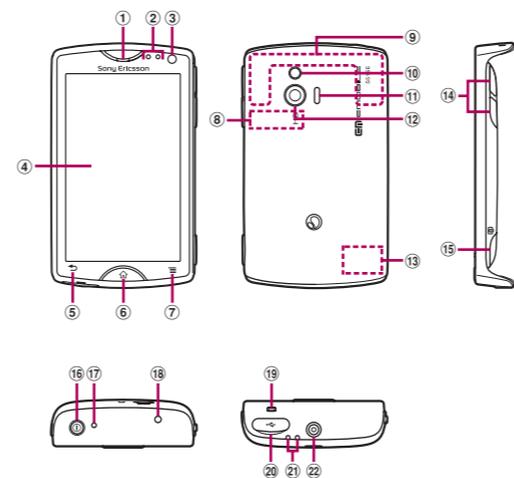
お買い上げ品には、本機と付属品が同梱されています。
次の製品がすべて揃っていることをご確認ください。

- S51SE本体（保証書、リアカバー含む）

- 電池パック（PBS51SEZ10）
- ACアダプタ（PCS51SEZ10）（保証書、USBケーブル含む）
- かんたんガイド（本書）
- ご利用いただくにあたって
- イヤホンマイク（試供品）
- カラーリアカバー（ダークブルー／ダークピンク）（試供品）
- microSDカード(2GB)※1（試供品）

※1 お買い上げ時は、あらかじめ本機に取り付けられています。また、microSDカードを取り付けていないと、一部使用できない機能があります。

ご使用前の準備

各部の名称と機能

① 受話口
② 近接センサー：タッチスクリーンのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止します。
③ ライトセンサー：画面の明るさの自動調整に使用されます。
④ タッチスクリーン
⑤ バックキー：［戻る］（1つ前の画面に戻ります。）
⑥ ホームキー：［ホーム］（ホーム画面を表示します。）
⑦ メニューキー：［メニュー］（操作状況に応じたメニューを表示します。）
⑧ GPSアンテナ部
⑨ 内蔵アンテナ部
⑩ フラッシュ／フォトライト
⑪ スピーカー
⑫ カメラレンズ
⑬ Wi-Fi／Bluetooth®アンテナ部
⑭ 音量キー／ズームキー：
⑮ カメラキー
⑯ 電源キー／画面ロックキー：Ⓘ
⑰ 通知LED：電源状態、メールの受信通知、着信通知を示します。
⑱ セカンドマイク：通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制します。
⑲ 送話口（マイク）
⑳ microUSB接続端子
㉑ ストラップホール
㉒ イヤホンマイク接続端子

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックの取り付け／取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。

■ 電池パックを取り付ける

1 リアカバー側面のミゾに指（爪など）をかけ、リアカバーを矢印の方向へ持ち上げて取り外す

- 本機の部品を傷つけるような尖った物は使わないでください。
- リアカバーを取り外すときは、けがをしないように本機をしっかりと持って取り外してください。

2 本機と電池パックの端子部を合わせ（①）、電池パックを②の矢印の方向へ差し込む

3 リアカバーの向きを確認して、本機に合わせるように装着し、ツメ部分を1つずつしっかりと押して閉じる

■ 電池パックを取り外す

1 リアカバーを取り外し、本機のくぼみに指先（爪）をかけ、電池パックを矢印の方向に持ち上げて取り外す

- リアカバーを取り外すときは、けがをしないように本機をしっかりと持って取り外してください。

2 リアカバーの向きを確認して、本機に合わせるように装着し、ツメ部分を1つずつしっかりと押して閉じる

EM chipとmicroSDカードを取り付ける

EM chip、microSDカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。

1 電池パックを取り外し、EM chip を、金属面を下にして切り欠きの向きに注意し矢印の方向に差し込む

2 microSD カードを、金属面を下にして挿入方向を確認し、矢印の方向に奥まですぐ差し込む

- microSDカードを取り外すときは、microSDカードに指をかけて手前に引き出してください。

電池パックを充電する

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してお使いください。
本機は、ACアダプタまたはパソコンから充電できます。

■ ACアダプタで充電する場合

1 microUSB接続端子のキャップを開く

2 USBケーブルのmicroUSBプラグを本機のmicroUSB接続端子に水平に差し込む

3 USBケーブルのUSBプラグをACアダプタのUSB接続端子に水平に差し込み、ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込む

- パソコンで充電する場合は、USBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込みます。本機に「PC Companionソフトウェア」画面が表示されたら、「スキップ」をタップしてください。また、パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら「キャンセル」を選択してください。

4 充電が終わったら、ACアダプタを電源コンセントから取り外し、USBケーブルを本機とACアダプタから取り外す

- パソコンで充電した場合は、USB ケーブルを本機とパソコンのUSBポートから取り外します。

タッチスクリーンの使いかた

本機のディスプレイはタッチスクリーンになっており、指で直接触れて操作します。
静電気を使って指の動作を感知することでタッチスクリーンを操作する仕様となっています。

■ タップ／ダブルタップ

アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。

- 2 回連続で同じ位置をすばやくタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

アイコンやメニューなどの項目に指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。
画面を切り替えたりスクロールしたりします。

■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

電源を入れる（初期設定）

電源を入れる

1 Ⓘを長押し

画面ロック解除画面が表示されます。

2 ［鍵］を［鍵］までドラッグ

■ 電源を切る

1 Ⓘを長押し

携帯電話オプションメニューが表示されます。

2「電源を切る」▶「OK」

初期設定

お買い上げ後、初めて本機の電源を入れたときは、セットアップガイドが表示されます。画面の指示に従って初期設定を行います。※1

1. 言語設定

言語を選択▶「完了」

2. セットアップ開始

［→］をタップ

3. インターネット接続設定

接続の方法を選択▶［→］をタップ

4. Wi-Fi設定

［→］をタップ※2

5. オンラインサービス設定

6. 自動同期設定

必要なオンラインサービスをタップ▶画面の指示に従って設定▶［→］をタップ

更新方法を選択▶［→］をタップ

セットアップが完了します。
「完了」をタップするとホーム画面が表示されます。

※1 EM chipが取り付けられた状態で初めて電源を入れたときの初期設定を説明しています。
※2 必要に応じて「ネットワークの検索」をタップし、Wi-Fi設定を行います。

お問い合わせ先
イー・モバイル　カスタマーセンター

■イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

■一般電話から：0120-736-157（無料）
※他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

■海外から：+81-3-6831-3333（有料）
受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）
※間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめの上、おかけください。
※一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。
ホームページ　http://emobile.jp/

2011年10月第2版

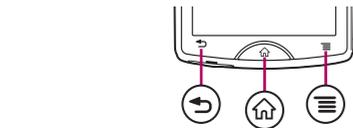
1255-3760.2

発売元　イー･アクセス株式会社
（製造元　Sony Ericsson
Mobile Communications AB）

基本操作

ハードウェアキーの使いかた

タッチスクリーン下の［バック］、［ホーム］、［メニュー］の各ハードウェアキーの主な操作は次の通りです。

バック	1つ前の画面に戻ります。また、ダイアログ、メニュー、通知パネル、ソフトウェアキーボードなどを閉じます。
ホーム	ホーム画面を表示します。 長押しすると、最近使用したアプリケーションのウィンドウを開きます。
メニュー	現在の画面またはアプリケーションで実行できるメニューを表示します。 文字入力時にロングタッチすると、ソフトウェアキーボードを表示／非表示できます。 ホーム画面でロングタッチしてソフトウェアキーボードを表示させ、いずれかのキーをタップすると、Google検索が起動します。

文字を入力する

文字を入力するときは、連絡先の登録やメール作成など、文字入力欄をタップすると表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

■ ソフトウェアキーボードを切り替える

日本語入力では「POBox Touch（日本語）」で「12キーキーボード」（かな入力）、「QWERTYキーボード」（ローマ字入力）の2種類のソフトウェアキーボードを切り替えて使用できます。

1 文字入力欄をタップ

［文字］をタップするたびに、「半角英字」→「半角数字」→「ひらがな漢字」の順に文字種が切り替わります。

《12キーキーボード》

2 ［文字］をロングタッチ▶［キーボード］

QWERTYキーボードに切り替わります。

《QWERTYキーボード》

もう一度［文字］をロングタッチして、［12キー］をタップすると、12キーキーボードに切り替わります。

❖お知らせ

- 入力したかな文字に対して予測変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- ［削除］をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- ［記号］をタップすると、半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます。
- 12キーキーボードでは、上下左右にフリック（画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作）して各行の文字を入力できます。キーを繰り返してタップすることなく、文字を入力できます（フリック入力）。お買い上げ時は、「フリック入力」はオンに設定されています。
- 文字入力を中断して元の画面に戻るときは、［バック］をタップします。
- お買い上げ時、QWERTYキーボードは使用頻度の低いキー（Qなど）が表示されない設定になっています。詳細については、取扱説明書をご参照ください。

■ 12キーキーボードでのフリック入力について

上下左右にフリックして各行の文字を入力します。

《フリック入力画面》

例：「な」行を入力する場合

「な」は指をフリックせずタップだけで入力できます。「に」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれフリックして入力できます。

上にフリック：ぬ
そのままタップ：な
左にフリック：に
右にフリック：ね
下にフリック：の

- 大文字／小文字の切り替えや濁点の付加は、［大⇔小］をタップして行います。

ホーム画面の見かた

ホーム画面は、アプリケーションを使用するためのスタートポイントです。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションやショートカット、ウィジェット、フォルダのアイコンを表示させることなどができます。詳細については取扱説明書をご参照ください。

※実際の画面とは異なる場合があります。

① **ショートカット（コーナー）**
アプリケーションを起動します。

② **ウィジェット**
ウィジェットの起動や操作を行います。

③ **ホーム画面位置**
ホーム画面は、中央の画面と左右に2枚ずつの補助画面の5つの画面で構成されています。［位置表示］で、現在表示しているホーム画面の位置を確認できます。ホーム画面を左右にスライド／フリックすると、隣り合ったホーム画面に移動できます。

④ **ステータスバー**
通知アイコンやステータスアイコンを表示します。

⑤ **アプリケーションアイコン**
タップするとアプリケーション画面が表示されます。

■ 画面ロックがかかったら

本機を操作しない状態が一定時間続くと、画面ロックがかかります。ロックを解除するには、［電源］／［ホーム］を押して画面を点灯させ、［ロック］を［解除］までドラッグしてください。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本機の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

❖お知らせ

- ステータスバーに表示される主なアイコン

通知アイコン		ステータスアイコン	
	新着EMnetメール		電波状態、圏外
	不在着信あり		電池の状態、充電中
	データを受信／ダウンロード		マナーモード設定中

■ 通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開くと、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリケーションを起動できます。

アプリケーション画面を利用する

アプリケーション画面からさまざまな機能を呼び出すことができます。本機にインストールしたアプリケーションのアイコンも表示されます。

■ アプリケーションを起動する

1 ホーム画面で［アプリケーション］をタップ

アプリケーション画面が表示されます。左右にスライド／フリックすると、アプリケーション画面を切り替えられます。

《アプリケーション画面》

※実際の画面とは異なる場合があります。

2 使用するアプリケーションのアイコンをタップ

電話

電話をかける

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「電話」▶電話番号を入力▶「発信」

- 入力を間違えた場合は、［×］をタップすると削除できます。
- 電話を切るには、［終話］をタップします。

電話を受ける

1 着信中に［受話］（左）を［受話］（右）までドラッグ

- 画面ロック中でもアイコンが表示され、同様の操作で応答できます。

■ 着信を拒否する

1 着信中に［拒否］（右）を［拒否］（左）までドラッグ

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「設定」▶「端末情報」▶「端末の状態」

「電話番号」で本機の電話番号を確認できます。

マナーモードを設定する

着信音量を「0」に設定します。本機では、マナーモード設定中でも着信音、操作音、各種通知音以外の音（動画再生、音楽再生、アラームなど）は、消音されませんのでご注意ください。

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「設定」▶「音設定」

2「マナーモード」にチェックを入れる

電話帳

連絡先に登録する

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「電話帳」

連絡先一覧画面が表示されます。
初めて電話帳を開いたときは、セットアップウィザードが表示されます。セットアップウィザードでは、microSDカードやEM chipから連絡先を取り込んだり、Googleなどのアカウントと本機の連絡先の同期を行うことができます。
セットアップウィザードを終了するには、上方向にドラッグし、画面下部の「完了」をタップします。

2 ［新規登録］▶「本体連絡先」／「(アカウント)」▶必要な項目を入力

- Googleなどのアカウントを設定していない場合は、保存先の選択画面は表示されません。

《連絡先登録画面》

① タップして写真を登録します。
② 名前やふりがなを入力します。

③ 上方向にドラッグすると電話番号やメールアドレス、着信音などの項目が表示され、登録ができます。

3「完了」

EM chipから連絡先を取り込む（インポート）

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「電話帳」

2 ［メニュー］▶「連絡先をインポート」▶「SIMカード」

3「本体連絡先」／「(アカウント)」

- Googleなどのアカウントを設定していない場合は、保存先の選択画面は表示されずに手順4へ進みます。

4 個別の連絡先をインポートする場合は、インポートする連絡先をタップ

- すべての連絡先をインポートする場合は、「すべてインポート」をタップします。

microSDカードから連絡先を取り込む（インポート）

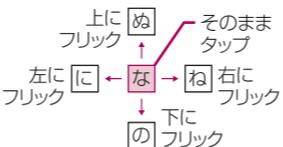
1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「電話帳」

2 ［メニュー］▶「連絡先をインポート」▶「メモリーカード」

3「本体連絡先」／「(アカウント)」

- Googleなどのアカウントを設定していない場合は、保存先の選択画面は表示されずに手順4へ進みます。

4 インポートするvCardファイルを選択

- ファイルが1件しかない場合は、vCardファイルの選択画面は表示されずにインポートが開始されます。ファイルの中に複数の連絡先がある場合は、すべて一度にインポートされます。vCardファイルが2件以上存在する場合は、「vCard1件インポート」／「複数vCardインポート」／「全vCardインポート」のいずれかを選択します。

メール／インターネット

EMnetメールを利用する

EMnetメールのアドレス（@emnet.ne.jp）を使用して、メッセージや画像などの送受信ができ、絵文字も利用できます。
「EMnetメール」アプリケーションを利用すると、EMnetメール／SMSを送受信でき、統合されたメールボックスで管理できます。

- EMnetメールを利用するには別途EMnetへの加入が必要です。ただし、SMSのみを利用の場合はその限りではありません。

■ EMnetメールを作成／送信する

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「EMnetメール」▶「MMS作成」

2 宛先、件名、メッセージを入力

3 必要に応じてファイルを添付

- ［メニュー］▶「添付」と操作し、添付方法を選択します。カメラを起動し写真や動画を撮影して添付することもできます。

4「送信MMS」

■ SMSを作成／送信する

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「EMnetメール」▶「SMS作成」

2 宛先、メッセージを入力

- 宛先は携帯電話番号を入力します。

3「送信」

■ EMnetメールを確認する

1 EMnetメールを受信

ステータスバーに［EMnet］が表示されます。

2 ステータスバーを下向きにドラッグ

3 受信したEMnetメールをタップ

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、ウェブページを閲覧できます。

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「ブラウザ」

《ブラウザ画面》

※実際の画面とは異なる場合があります。

① 表示中のウェブページのダウンロード進捗状況を表示します。
② アドレスバー
ウェブページのURLを入力するか、キーワードを入力してウェブページを検索します。
③ 表示中のウェブページのダウンロードを中止します。
［ブックマーク］のときは、ブックマークを表示します。

Wi-Fiを利用する

Pocket WiFi（Wi-Fiテザリング）を利用する

本機を無線LANのポータブルアクセスポイントに設定して、Wi-Fiテザリングを利用することができます。設定を行うと、他の通信機器から本機の3Gパケット通信を経由して、インターネットへ接続できるようになります。

- 通信にはパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。
- 他の通信機器から本機に同時に接続できるのは、最大5台までです。

1 ホーム画面で［PocketWiFi］（Pocket WiFiアイコン）をタップ

Pocket WiFiが有効になるとアイコンが点灯し（［PocketWiFi］）、ステータスバーに［Wi-Fi］が表示されます。

ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認する

お買い上げ時は以下の設定となっています。
ネットワークSSID：S51SE-PocketWiFi
セキュリティ（パスワード）：WPA2 PSK（8桁の数字）

1 ホーム画面で［アプリケーション］▶「設定」▶「無線とネットワーク」▶「テザリングとPocket WiFi」

2「Pocket WiFi設定」

3「セキュリティ方式の設定」▶ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を確認

- 「パスワードを表示」にチェックを入れると、パスワードが表示されます。
- ネットワークSSIDおよびセキュリティ（パスワード）を変更し「保存」をタップすると設定を変更できます。